

日本産蘭科植物分布図 (五十)

正宗巖敬・里見信生

MASAMUNE, G. & N. SATOMI : Distribution Maps of
Orchidaceae in Japan (50)

コアツモリソウ *Cypripedium debile* REICHB. fil. —
C. cardiophyllum FRANCH. et SAVAT. は北海道・本州・
四国に分布する。この分布図の中で、九州に○印をうったの
は、奥山春季氏の原色野外植物図譜に載せられている分布図
より引用させていただいたものであるが、熊本県植物誌 (19
69) には、“コアツモリソウが深葉で記録されているがよく
わからない”と書かれている。事実、九州産の標本は、国立
科学博物館所蔵標本中にもなく、また、東京大学・京都大学
所蔵の標本の中にもみることができず、不確実である。した
がって、高知県別枝村は、この種の分布として、確実な西南
限産地ということが出来る。反対に、北限は奥尻島であるが、
日本産蘭科植物の分布をみると、エビネ・ナツエビネ・シュ



ンラン・ムカゴソウ・イイヌマムカゴ・ショウキランなどはすべて奥尻島及び北海道の半
島部を分布の北限とするもので、このようにならぬ数のものが、この地域でみられ
ることは興味がある。また、コアツモリソウの分布の興味ある特徴は、日本海側で、富山・
石川・福井県を含む北陸地方から山陰地方にかけての地域でみられないということである。